兵身協

発　行
公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会
神戸市中央区坂口通2丁目1の1
兵庫県福祉センター6階
TEL 078-242-4620
FAX 078-242-4260
発行人　岡田　和隆

平成28年度災害時要援護者支援研修会が開催されました

平成28年9月14日（水）兵庫県福祉センターにおいて、県内29市町から身体障害者相談員180名が参加して、午前に「災害時要援護者支援研修会」、午後に「身体障害者相談員研修会」が開催されました。

岡田理事長の開会あいさつのあと、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター研究員の松川杏寧（あんな）氏による、「いざという時にみんなで助かるために～障害者差別解消法施行後の防災・減災のあり方～」を主題に講演していただきました。

実際の災害はハザード（災害因）と社会における「ぜい弱性」が重なり合って生じる社会現象であり、そのぜい弱性に対する災害時要援護者とはなにか、どんな取組みが必要なのか、災害時における地域の実情にあった必要な取り組みや考え方、事前の準備・こころ構え等を課題にあげられました。

また、2015年仙台市障がい者調査における「災害時の暮らしの困りごとチェックリスト」をご紹介、発災後の時間経過にともなう困りごとの変化の関係を取り上げられ、視覚障害者や肢体に不自由のある障害者、外見では判別しづらい障害者への事前準備の方法、支援側の問題点などを解説していただきました。

講師の松川氏

研修会場風景

最後に「防災・減災のためには、災害のリスクをきちんと把握し必要な備えを行うこと。いざという時に対処できるよう日頃の訓練などが重要であり、当事者を中心に関係者が集まって話し合い、みんなでそなえて、みんなが助かる社会をめざしましょう」と強く訴えられ、大変意義のある研修会となりました。

平成28年度兵庫県身体障害者相談員研修会が開催されました

午後は、（公財）兵庫県身体障害者福祉協会障害者110番相談員の井上義章氏が「障害者110番相談員から見た障害者相談について」をテーマに講演しました。

今年4月1日、障害者差別解消法がスタートしたことに伴い、「障害者差別とはなにかについて」電車・バス乗降時の具体例を挙げ、どんなことが不当な差別的取扱いなのか、障害者に対する合理的配慮とはどういうものかを分かりやすく説明しました。

また、相談員としては、共通する体験を活かして相談に応じており、相談者に対して聴き役に徹することが大切であることを伝えられました。

その後、凸面点字の読み方と手話の指文字について説明し、唱歌「ふるさと」を会場のみなさまと一緒に手話で合唱しました。

昨年の「障害者ほっとライン」での電話相談件数が1000件以上あり、特定の相談者が集中的に電話を掛けてきたり、1日数回の電話や1回の相談時間が45～60分に及ぶものが最も多く、件数が増える傾向にあると報告されました。

最後に、「相談員のみなさまには、障害者の暮らしや福祉サービスの充実などに重要な役割を担っていただいておりますが、引き続きご支援をお願いいたします」と研修会を締めくくられました。

「ふるさと」を手話で合唱

恒例のヒューマンフェスティバルに参加しました

8月20日（土）、赤穂市文化会館で、〝ひろげよう こころのネットワーク〟を合言葉に「ひょうごヒューマンフェスティバル２０１６」が開催されました。

フェスティバルは、落語家の露の団姫さんの人権講演会、車いす体験や知的障害疑似体験など障害への理解を深める人権ユニバーサル事業のほか、和太鼓や獅子舞が演じられるふれあいステージ、アンパンマンショーなどのイベントがあり、多数の来場者で賑わいました。

当協会は、みんなの声かけ運動推進会議事務局として市民ロビーに展示コーナーを開設し、声かけ運動普及啓発用パネル、ポスター、のぼりなどを掲示するとともに声かけ運動推進員の募集・登録や譲りあい感謝マークグッズの販売を行いました。

みんなの声かけ運動展示コーナー

さらに、ボランティアで参加してくださった西播磨地域の声かけ運動推進員さん27名が、暑い中、会場内外でリーフレットやポケットティッシュを配り声かけ運動の普及啓発に努めてくださいました。

12月3日～9日は「障害者週間」です。

「障害者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」（12月9日）に代わるものとして設定されました。

＊基本原則とは？

・みんなと一緒にまちで暮らす
・障害を理由とする差別をなくす
・世界の人と協力しあう

平成28年度兵庫県障害者福祉大会および第12回兵庫県障害者芸術・文化祭の開催について

平成28年度兵庫県障害者福祉大会第12回兵庫県障害者芸術・文化祭が、下記日程で淡路市において開催されます。福祉大会は、障害の有無に関わらず交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、身体、知的、精神の障害者団体からの表彰、障害をテーマにした心の輪を広げる作文、ポスター入賞者の知事表彰、また障害者芸術・文化祭の舞台部門では、日頃から芸術創作活動に取り組む障害者の舞台発表が行われます。

兵身協では、永年にわたり身体障害者福祉に尽力された方々や団体に「地域身体障害者団体育成功労表彰」「地域身体障害者支援功労表彰」および「ボランティア貢献感謝」の表彰状や感謝状を授与します。

盛大な大会となりますよう、多数のご参加をお待ちしております。

なお、公募による美術工芸作品展は、来年2月15日応募締切。

作品搬入日は3月8日（火）～9日（水）午前。

公募展は3月11日（土）～15日（水）です。※除13日（月）

◇開催日：平成28年12月３日（土）　13：00～16：00
◇会　場：淡路市立しづかホール
（問合せ先）兵身協事務局　担当：安田　☎078-242-4620

◆３月に開催される美術工芸公募展の会場は兵庫県立美術館です。

阪神北ブロックだより

結成65周年記念大会が盛大に

伊丹市身体障害者福祉連合会

今年、結成65周年を迎え7月9日、伊丹市立障害者福祉センター（アイ愛センター）で記念式典を開催しました。

会員・一般２００名を超える参加者が集まり、伊丹二胡同友会の二胡演奏で幕開け。続いて伊丹市身障連会長が65年の歩みを振り返り、今後も会の運動方針である「共生福祉社会にチャレンジ」「支え合いの心でつくる安心・安全のまち」を胸に進んでいくことを呼びかけました。

ご来賓には、伊丹市長様をはじめ大勢の方のご臨席を賜り、ご祝辞を戴きました。

また、伊丹市身体障害者厚生援護功労者として、児者父母の会から1名、自立厚生表彰として、視覚障害者協会から1名、肢体障害者協議会から1名、それぞれ伊丹市長藤原保幸様から市長表彰が授与されました。

第2部は、「あきらめない心」と題し、伊丹在住の伊藤真波さんにご講演いただきました。

20歳のときに事故で右腕を失い、リハビリで始めた水泳で北京、ロンドンのパラリンピックに出場。義手で弓を持ちバイオリン演奏もこなす伊藤さんは、一方では日本で初めての義手の看護師としてご活躍。結婚・出産を経て、現在は生後3か月の娘さんの育児に奮闘しております。

これまでのご自身の歩みを、力強く明るくお話してくださいました。

同じく身体障害がある方。障害がある家族を介護している方など、参加者それぞれが自身の経験と伊藤さんのお話を重ね合わせ、共感したり力づけられたり、心に響くご講演でした。

最後には、お楽しみビンゴ大会で、和やかにお開きとなりました。

県肢体協だより

兵庫県肢体障害者福祉協議会 平成28年度の実施事業

定期総会

平成28年4月25日（月）兵庫県福祉センター2階203号室において、公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会の岡田理事長を来賓に迎え、本部役員7名、理事8名、代議員11名、合計27名の参加を得て開催されました。

事務局より平成27年度事業報告、会計より平成27年度会計報告があり、全員賛成で可決されました。

また、役員変更案、平成28年度事業計画案、収支予算案も原案通り可決されました。

今年度総会では、県肢体協の「法人化」について、会長より説明があり、活発な議論が出ましたが、結論として「本部役員に一任する」と言う事で、採択されました。

グラウンドゴルフ大会

・平成28年10月12日（水）
・当番ブロック　丹波ブロック
・場所　篠山市立篠山総合スポーツセンター（運動場）
・主管　篠山市身体障害者福祉協議会

開催結果
参加人数１３０名

団体成績
第1位　篠山チーム
第2位　南淡チーム
第3位　加東Aチーム

個人成績
第1位　畑　英子さん（篠山チーム）
第2位　平井俊一さん（加東Bチーム）
第3位　誉田冶吉さん（三原チーム）

役員研修会

・平成28年11月17日（木）
・場所　稲美町立コミュニティーセンターホール
・主管　稲美町身体障害者福祉協議会

役員研修会は各ブロック長宛に案内を送らせていただきますので、各ブロックごとに参加人員を取りまとめの上、お申込みください。

ご報告

昨年、県肢体協の代表として「全国身体障害者グランドゴルフ大会」に篠山チームが参加しました。

兵庫県障害者差別解消相談センター

障害者差別解消法の施行に合わせ、平成28年４月に兵庫県障害者差別解消相談センターを設置しました。

障害者差別解消法により、行政機関及び事業者等は、障害を理由とする不当な差別的取扱いが禁止されるとともに、求めに応じ、適切な配慮を提供することが課せられます。

兵庫県障害者差別解消相談センターでは、障害のある人やそのご家族等から、障害者差別について、相談対応業務の経験豊富な相談員（社会福祉士、精神保健福祉士等）が、相談を受け付けます。

開設時間　平日10時から12時及び13時から16時（年末年始を除く）

相談形式　兵庫県障害者差別解消相談センターでは、電話・ファクス・E-mailによる相談に対応しています。ファクス・E-mailにつきましては、回答文書作成等のため時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

電話：078-362-3356　ファクス：078-362-3560
E-mail：counseling@pref.hyogo.lg.jp

障害者のための弁護士・福祉専門職無料法律相談

（毎週火・木曜日13：00～16：00）

※祝日・年末年始を除きます。木曜日は兵庫県弁護士会の自主事業として実施しています。

相談

差別や虐待、悪徳商法、財産管理等々。法律に関わる問題について困っていることはありませんか？皆様のお悩みに、弁護士と福祉専門職（社会福祉士・精神保健福祉士等）が三者同時通話システムを使って無料でご対応します。

相談対象者：①障害者（本人）　②家族や支援機関の職員　③行政機関の職員
④障害者雇用の企業担当者等

電話：078－362－0074　FAX：078－362－0084

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。
※ファクスにつきましては、回答文書作成等のために時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。
※この法律相談は高齢者向け相談と併せて実施しています。

【お問い合わせ先】　兵庫県健康福祉部障害福祉局障害福祉課　ＴＥＬ：０７８－３６２－９１０４
ＦＡＸ：０７８－３６２－３９１１

「みんなの声かけ運動」研修交流会開催のお知らせ！

障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、だれでも街なかで困っている人を見かけたら、声をかけて助け合うのが「みんなの声かけ運動」です。

この研修交流会は、声かけ運動推進員の交流を深め運動の輪を広げるために、社会性のあるテーマの講演を中心として県内5地域で開催します。

声かけ運動推進員でない方も参加できますので、興味をお持ちの方は是非お越しください。

《問い合わせ先》
兵庫県身体障害者福祉協会内
「みんなの声かけ運動」推進会議事務局
TEL　078・242・4620
FAX　078・242・4260

地域名	日時・場所（予定）
中播磨 西播磨	12／10（土）14：00～16：00 姫路市民会館
東播磨 北播磨	1／21（土）14：00～16：00 明石市産業交流センター
神　戸 淡　路	1／28（土）14：00～16：00 神戸市勤労会館
丹　波 但　馬	2／11（土）14：00～16：00 県立丹波の森公苑
阪神南 阪神北	2／25（土）14：00～16：00 西宮市民会館

平成28年度姫路・西播ブロック事業に共同募金会の助成決定！

兵身協では姫路・西播ブロック事務局のご協力を得て、兵庫県共同募金会へ受配要望書を提出し助成を受ける準備を進めてきました。

このたび、姫路市身体障害者地域啓発総合福祉大会および障害者手づくり作品展（平成29年1月25日～1月29日）と西播ブロックの地域啓発総合福祉大会（平成29年2月中旬、宍粟市で開催予定）の2つの事業に赤い羽根共同募金の配分が決まりました。

これらの事業は、誰もが地域社会の一員として支え合いながら安心して暮らせる社会をめざす〝地域福祉の推進に寄与するもの〟として2次審査（プレゼンテーション審査）が免除されました。

私たち身障者団体が取り組む障害者福祉事業が、障害への理解と認識を深め障害者の自立と社会参加の促進に役立つよう、今後とも赤い羽根共同募金へのご支援ご協力をお願いいたします。

「譲りあい感謝マーク」

普及啓発活動にご協力ください!!

「譲りあい感謝マーク」は、内部疾患や難病患者など、外見から配慮が必要なことがわからない方がつけています！！

つきましては、普及啓発活動に協力していただける団体、個人の方にポスター、リーフレット、ポケットティッシュを送付いたしますのでご連絡ください。

今後とも「譲りあい感謝マーク」の普及啓発活動にご協力をお願いします。

問合せ先：兵身協事務局
☎ 078-242-4620

障害者ほっとライン

障害のある方の相談に応じるため、常設の相談窓口を開設しております。障害のある方、ご家族の方どうぞお気軽にご相談ください。

家族・生活上の悩み
経済支援や仕事について
健康・福祉サービス等、
専門のスタッフによる
相談窓口です。

相談窓口専用電話＆ファックス

TEL 078-230-9545

FAX 078-230-9553

受付時間　午前9:00～午後4:30
相談日：月曜日～金曜日　※土・日及び年末年始はお休みです

ジパング倶楽部特別会員のご案内

JR『ジパング倶楽部』には、身体障害者の方を対象とした特別会員制度があります。
特別会員は、片道・往復・連続201キロ以上のきっぷを購入する際、特急券、指定席券などが２～３割引になります。（一部割引対象とならない料金や期間があります）
入会ご希望の方は、兵身協事務局までお問い合わせください

■**入会資格：**身体障害者手帳を持っている男性満60歳以上、女性満55歳以上の方

■**年 会 費：**1350円（再発行手数料：620円）

■**きっぷの割引について**

(1) 割引対象となるきっぷは、JR線を「片道・往復・連続」で201km以上ご利用される場合、特急券・グリーン券・指定券などが割引されます。（新幹線「のぞみ」「みずほ」など一部割引とならないきっぷがあります）
(2) 割引の内容は、３割引（但し新規会員「期限切れ会員含む」は初回～３回まで２割引となります）
(3) 割引とならない期間は、４月27日～５月６日、８月11日～８月20日、12月28日～１月６日です。
(4) 介助者の割引は第１種身体障害者の方で、介助者が同行される場合は介助者も同様の割引となります。

※神戸市を除く兵庫県内にお住まいの方は、当協会で加入・更新手続き等を受け付けています。

◆申込み・問い合せ先
公益財団法人　兵庫県身体障害者福祉協会
〒651-0062 神戸市中央区坂口通２丁目１番１号　兵庫県福祉センター６階
電話：078-242-4620　FAX：078-242-4260
（受付時間：月～金曜日　午前９時～12時　午後１時～５時）
お休み：土・日・祝日　年末年始《手続きは、来所または郵送でも受け付けています。》

◆ジパング倶楽部手帳がお手元に届くまでに約３～４週間かかりますので、ご了承下さい。
◆会員誌などの特典サービスはありません。
◆１年ごとの更新のお知らせ等は行いませんので、手帳の有効期限には十分ご注意ください。

日身連収益事業にご理解とご協力を！

日身連収益事業は、兵庫県身体障害者福祉協会と連携し、県内各市町の身体障害者福祉団体のご協力を頂きながら、収益事業（カタログ回覧による物品販売）を行っています。

皆様のご協力で得られた売上収益の一部は、障害者福祉の活動資金としてご活用いただくため、兵身協と市町身障者団体へ分配いたしております。

今後とも引き続き「日身連収益事業」へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

日身連収益事業所
電話　0120・263・323

平成28年度兵身協関連の主な行事予定

＊第36回近畿ブロック福祉大会・相談員研修会
平成28年10月31日(月)京都市

＊兵庫県障害者福祉大会
平成28年12月3日(土)淡路市

＊第12回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)
平成28年12月3日(土)淡路市

＊障害者社会参加推進会議
平成29年2月15日(水)県福祉センター

＊第2回兵身協ボウリング大会
平成29年3月4日(土)明石市

＊第11回兵庫県身体障害者芸術・文化祭(美術工芸作品公募展)
平成29年3月11日(土)～15日(水)(除13日(月))
兵庫県立美術館

＊理事会
平成29年3月10日(金)県福祉センター

＊評議員会
平成29年3月23日(木)県福祉センター

いよいよ、11月6日松葉ガニ解禁！

カニファミリーコース
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様
（障がい者手帳をお持ちの方）
10,100円（税込）

＜お品書き＞
カニすき・お造り（甘えび）・カニ味噌・カニ雑炊・フルーツ

浜坂温泉保養荘
館内バリアフリーで安心のお宿
☎(0796)82－3645
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
http://www.hamasaka-ni.com/
はまさかーニ、いらっしゃい